



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

学校の教育目標 「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

令和4年度 1月号 令和5年1月発行

学校行事予定

《1月》

- 25日(水) 3年第7回確認テスト
- 26日(木) 2、3年薬物乱用防止教室
- 27日(金) 新入生説明会

《2月》

- 2日(木) 私立高校一般入試
1、2年実力テスト
1年健康教室
- 10日(金) 集金引き落とし日
- 11日(土) 建国記念の日
- 13日(月) 県立高校推薦入試
- 14日(火)~16日(木) 3年 学年末評価
進路懇談会
- 20日(月)~22日(水) 1、2年 学年末評価
- 20日(月)、21日(火) 3年第8回確認テスト
- 23日(木) 天皇誕生日

今後必要となる力とは

教務主任

令和5年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。今年度、学力向上のために以下の2つのことについて取り組んできました。

- ①「ふなはし『学び合い』スタイル」を基本とし、学び合いの授業実践から生徒のアウトプットを重視した授業を展開する。
- ②家庭学習の習慣づくりを目指し、「TO DO リスト」によるメディア利用のコントロールと家庭学習の定着を目指す。

①は、コロナ禍における学び合いを、ICTの活用により、積極的に実践しようというものです。生徒は、少人数のグループ内では、話し合いの役割分担を自分たちで行い、多様な意見に対し折り合いを付けながら、班としての考えをまとめることができました。しかし、学級全体での学び合いになると、意見がなかなか言えません。今後は、自分の意見を堂々と紹介するために、わかりやすく他者に伝える力を付けていきたいと思えます。

②に関しては、「TO DO リスト」の提出がある生徒に対し、学習やメディア使用に関するアドバイスをすることで、学習習慣を身に付けたり、メディア利用時間を自制するなど、一定の効果がありました。令和4年度全国学力・学習状況調査で、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている」の設問に肯定的に答えている生徒の割合が、全国平均と比べて大きく下回っています。メディアコントロールは、各家庭での実践が不可欠なことから、生徒会や保健委員会が中心となり、学年ごとに右のような策を立てて取り組んでいます。ぜひ、保護者の皆様にもご協力をお願いしたいと思います。

さて、これから来る社会はSociety5.0(未来社会)と名付けられています。その社会では様々な作業をAIが行うようになり、そのAIをうまく扱うために、創造的な人材が必要になると言われています。今後は、新しいことに挑戦することや失敗を糧にやり直す粘り強さを鍛えていけたらよいと考えています。

第1学年メディアルール

See you then で電源オフ

ノーメディアデーを設ける

SNSに個人情報をのせない

2-1 メディアスタンダード

①ネットに依存しないために

- ・ 利用する計画を立て、作業時間を守る
- ・ 寝る前や起床後、スマホの使用時間を減らす

②加害者にならないために

- ・ 無断転載禁止
- ・ 許可なく他人の写真をネットにアップしない
- ・ 自分や他人の悪口をネットに書き込まない

③被害者にならないために

- ・ 知らない人との連絡をしない
- ・ 個人情報を盗まれない

<学年で決めたメディアルール>

ご意見・ご感想をお寄せください

ホームページ

舟橋中学校 検索

メールアドレス funahashi-jhs@tym.ed.jp

校内書初大会 (1月10日実施) 1年「世界平和」 2年「白梅の香」 3年「温故知新」

12月14日(水)の書道教室では書道家 竹島 和子 先生にご指導いただきました。

書初大会では、どの生徒も清々しい姿で、真剣に取り組んでいました。

受賞者	金賞	1年 T. M	2年 O. Y	3年 M. M
	銀賞	1年 T. R S. M	2年 K. M M. H	3年 M. C Y. M
	銅賞	1年 I. R O. M S. R N. Y	2年 H. H H. A M. T Y. N	3年 G. K T. Y M. A



☆1年 Tさん
2年 Oさん Mさんは、2月23日に行われる県大会に出場します。



第1学年教室より ★★★★★★ 新たな決意を胸に ★★★★★★

新しい年、新しい学期が始まりました。今年度最後の学期でもあり、来年度に向けた準備の学期でもあるという意識をもって、決意を新たにしている生徒が多いです。始業式の日には、書初大会を終えたあと、「今年の抱負を表す一字」を書きました。そのいくつかを紹介いたします。

「自」…私は、この「自」には「自分に合った方法で、自分からすすんで行動する」「自分に自信をもつ一年にしたい」という思いを込めました。自分の「自」を大事に過ごしたいです。

「練」…今年はたくさん練習する一年にしたいです。勉強では漢字や間違えたところを、部活ではまだできていないことや、ミスしやすいところをたくさん練習していきたいです。

「嬉」…何か嫌なことがあっても、広い視野で見ると、逆に嬉しいことだと考え乗り越えられるから。嫌な事が続いたあとは、嬉しいことが続くから、それを目標にして頑張り、たくさん楽しむという思いを込めました。

「感」…毎日、自分を支えてくれている家族、先生方への感謝の気持ちを忘れず、行動するという思いを込めました。充実した一年にしたいです。

「務」…自分が任された役割や仕事に責任をもって務める。決めたことを途中でやめず、最後までやりきる。全力で決めたことに取り組む。2023全力で務める！

学校生活がより充実したものになるように、自分の夢に向かって掲げた目標を一つ一つ達成していってほしいと思います。

【1組担任】

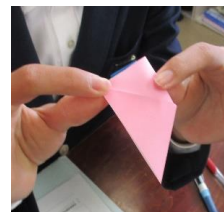


第2学年教室より 平和な社会のために

2年生は、修学旅行に向けて、平和学習を始めました。原爆症からの回復を願い、鶴を折り続けた佐々木禎子さんの動画を視聴しました。

▼ その感想を紹介します。

- ・ 折り鶴を自分のためにだけでなく、平和を想って折っていたことが心に残りました。平和が続くように想いながら鶴を折ろうと思います。
- ・ 今の生活を送れていることや平和でいることは、当たり前なことでないことがよくわかりました。平和であることが幸せだということを改めて思いました。
- ・ 広島に行くときも、戦争の怖さや原爆の恐ろしさを思い出し、真剣に原爆ドームや平和記念公園を見学したいです。
- ・ 戦後70年たった今、禎子さんの像によって平和について語り継がれていると思います。



【A組担任】

さて、現在紛争を抱えている国や地域では、「異なる意見が対立して先に進まない」、「思うように意見を言うことができない」等の状況に陥っています。平和で一人一人が大切にされる社会の実現のためには、「話し合いを通して合意を形成するプロセス」が必要です。2年生はこれまで学級会の時間に対話を通じた合意形成の経験を積んできました。その力が平和な共生社会を実現するために、今後さらに育っていくことを期待しています。

第3学年教室より 今年の抱負

今年も書初大会が行われました。揮毫中は独特の緊張感が教室に漂い、一筆一筆に集中している様子が伝わってきました。最後には今年の抱負を表す「一字」を書きました。そのいくつかを紹介いたします。

- 「友」…残りの3ヶ月、この34人と過ごす時間を大切にしたい。
- 「続」…昨年は継続の大切さを実感した年だったので、決めたことが3日坊主にならないようにしたい。
- 「新」…4月からの新しい生活をがんばっていききたい。新しいことにチャレンジしてみたい。

ここでは紹介しきれませんが、中学校3年生という節目の年を迎え、さまざまな思いを表現していました。卒業まで残り2ヶ月となりました。生徒達とともに悔いの残らない3学期を過ごしていきたいと思います。



【3年副担任】